

報道関係者各位

2020年10月1日
No.1

神奈川県川崎市を商圏とする公共土木測量会社の(株)東光測建
(本社：神奈川県川崎市)の全株式を取得し、完全子会社と致しました。

新日本コンサルタントは、2020年10月1日付で神奈川県川崎市に本店を構え測量及び補償コンサルタント業務を主力とする(株)東光測建(以下TS社)の全株式を譲り受け、完全子会社と致しました。NiXグループは、2015年4月に東京都足立区の中央技研(株)、2018年3月に神奈川県横浜市西区の(株)セイコー測量、2018年7月に茨城県潮来市の(株)三喜コンサルタント、2020年7月に神奈川県南足柄上郡の(株)技研コンサルタントの買収を行いました。これらは、地方において後継者不足から事業継続に悩んでいる企業をグループ化することで、社会的課題である老朽化する地方の社会インフラの維持に必要な地域インフラ技術者の活躍の場を確保し、地域の社会インフラシステムの維持を図るという、我々のミッションに基づいたものであります。また同時にグループ化後は富山で培った新日本コンサルタントの技術リソースを導入することで、被買収企業の経営状況を改善または更に成長させ、グループ全体として事業規模の拡大を図ることを経営戦略の一つとしています。グループ売上は、7月に買収した(株)技研コンサルタント及び本件を合わせ、37億円を超えるグループ規模となりました。

今後も、買収したTS社を子会社として存続させ、主要顧客である神奈川県、川崎市その他市町村、大手民間企業からの受注を取り込むことで、NiXグループの関東圏での商圏をより盤石化し、事業基盤を更に拡大させる計画です。これらの戦略はコロナ禍により地方の重要性が増すと想定した上での地域インフラ整備に対する体制確保に資するものであります。

TS社の主力市場となる神奈川県は人口920万人を擁し、都道府県別人口において東京都に次ぐ第2位、人口密度は東京都、大阪府に次ぐ第3位であり、県内総生産は全県第4位です。県下には横浜市、川崎市、相模原市の3市を政令指定都市に持つ国内有数の大都市圏であり、開発事業においても将来に渡り安定的な市場であると同時に、膨大な既設インフラの老朽化が懸念されています。

TS社は主に川崎市本庁及び7の市出先土木事務所ならびに神奈川県28の土木事務所からの発注となる測量、補償コンサルタント業務を主要業務としております。また関東圏の電鉄関連企業等、大手民間企業様からも多くの引き合いを頂いており、その業務品質の高さにも定評があります。さらにGIS部門は今後有望なマーケットと目され、元来当社が保有する地理空間情報技術を合わせてグループの事業内容と領域を補完することとなります。



■株式会社東光測建 概要

創業：1973年
所在地：神奈川県川崎市麻生区栗木 213-5
従業員：37名
売上高：2億5500万円（2019年10月）

New Infrastructure X
NiX 株式会社 新日本コンサルタント
所在地 〒930-0857富山市奥田新町1番23号
代表者 代表取締役社長 市森友明

■創業 昭和54年(1979年)4月
■資本金 8,000万円
■売上高 単体：24億6千万円(2020年6月期)
グループ：32億8千万円(2020年6月期)
※37億1千万円(技研C、本件含む)

■主な業務内容 総合建設コンサルタント、補償コンサルタント、測量調査業、新エネルギー開発事業
■従業員 単体:206名(正社員数183名)
グループ:228名(正社員)

報道関係者各位

2020年10月1日
No2

神奈川県川崎市を商圏とする公共土木測量会社の(株)東光測建
(本社：神奈川県川崎市)の全株式を取得し、完全子会社と致しました。

NiX グループでは、2020.7～2023.6の3か年を対象とし、新たに策定した中期経営計画「Growhs2nd Produce 45」において、地域社会インフラの強化やインフラ技術者の雇用維持・技術伝承、国内外での再生可能エネルギー事業を通じた脱炭素化への貢献・新興国の電力不足解消等の社会的課題を解決することで、経済的価値を同時に増大する「CSV 経営」をグループ経営方針に掲げています。今後も、本件のようにM&Aの手法を用い、基幹事業であるインフラコンサルティング事業を拡大し、【サステナブルな社会に必要なレジリエントな企業】を目指し、より一層地域に不可欠な企業となるよう努力いたします。

